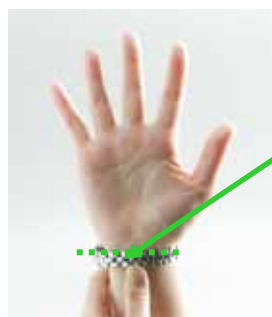
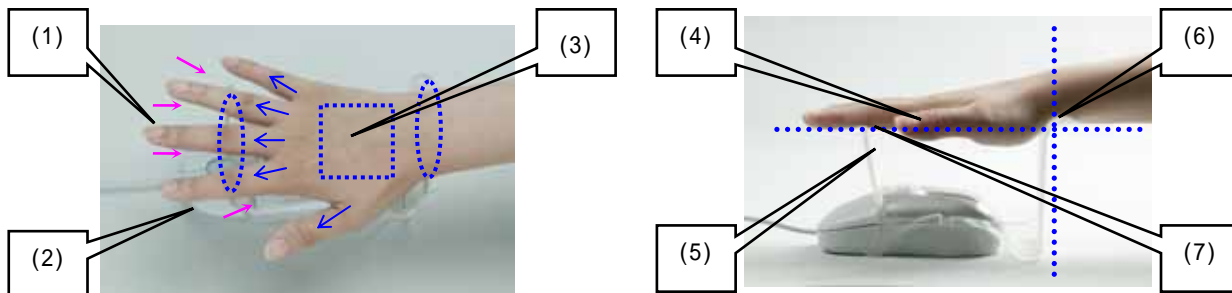




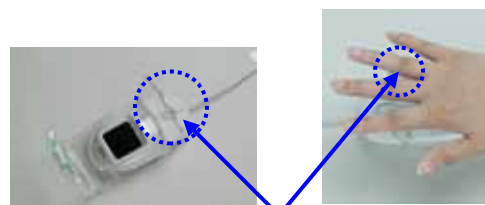
マウスタイプセンサー 静脈登録と認証の方法 (ガイド利用)

- 指を自然に伸ばします (1)
- 指を軽く開きます (2)
- センサーが手のひらの中央にくるイメージです . . (3)
- 手のひらを水平に保ちます (4)
- 親指と小指を同じ高さにそろえます (5)
- 手首を手首支持部に軽く乗せます (6)
- 人差し指、中指、薬指を指支持部に軽くのせます . (7)



手首位置！

腕時計のベルトを手のひら側に寄せたときの、ベルトの位置を手首支持部に乗せてください。

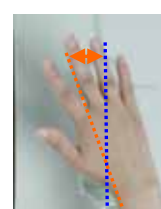
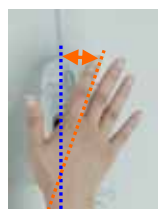
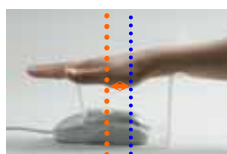


指支持部中央の凹部分に中指を合わせて下さい。

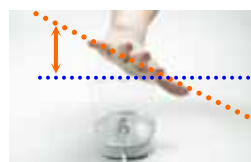
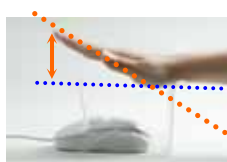
✗ 正しくない手かざしの例 (ご参考)



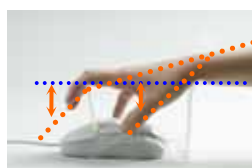
× 手首の位置が正しくない



× 手のひらの向きが正しくない



× センサーに対して、手のひらが平行になっていない



× 指が伸びていない



× 指がそっている



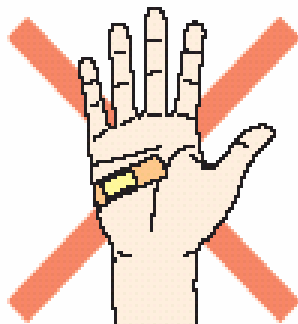
× 指が開かれていない

認証に失敗した時は、一度手のひらを離し、再度、正しい位置にかざし直してください。また、認証失敗が多く発生する場合は、静脈がうまく登録されていない可能性があります。正しいかざし方で再登録を行ってください。

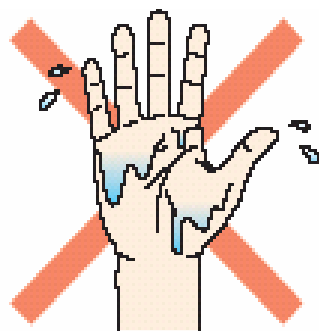
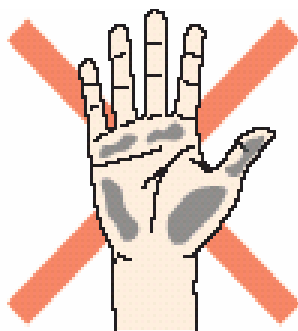
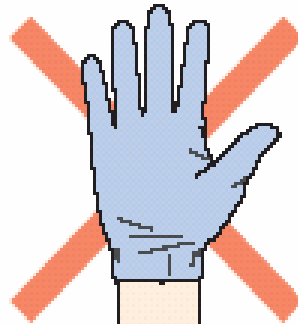
登録・認証の際のご注意・ご参考

つぎのような手のひらは、正しく登録・認証できません。

手のひらにケガしている



手袋をしている



正しく登録・認証できない場合の確認事項

- 周囲の環境が明るすぎる :
照明環境を改善してください。
- センサー面にほこりが付いたり、汚れたりしている :
センサー面を掃除してください。
- 寒い日の朝などに、認証精度が低下している :
利用者の方の体質によっては、寒い日の朝などに認証が失敗する場合があります。このようなときは、しばらく手を温めてから、再度、認証を行ってください。